

## “日本人のすばらしさ”

NPO法人 タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

会員の皆様、本年も最後の月と成ってしまいましたが、この一年多大なるご支援に対し厚く感謝申し上げます。NPO会費を納めて戴いているにも拘わらず催し物等の開催が出来ず、お返しする機会がなく大変申し訳なく思っております。このところまたまた新種のコロナウイルスの話題で暗い話ばかりですが、報道写真を見て日本人ほど真面目にほぼ100%の人がマスクをつけている光景を見るにつけ誇りを感じます。そんなことから以前読んだ本を思い出し次の本を再読して見ました。著者は台湾人の黄文雄で「世界から絶賛される日本人」「世界を号泣させた日本人」「世界をあっと言わせた日本人」の3冊です。参考になれば幸いです。

皆さまの憩いの場

いづみサロン

カフェ  
現在金土オープン

1月は7日(金)より



★皆様のご来場を  
お待ちしております。

## ■「第3回地域共生社会推進全国サミットinかまくら」で

### 鎌倉リビングラボ紹介



11月18,19両日、鎌倉市主催で「第3回地域共生社会推進全国サミットinかまくら」が開催されました。このサミットはすべての人が、住み慣れた地域で、自分らしく生活できる「地域共生社会」を考える全国的なイベントで、今回はコロナ対策のためにオンラインで開催され約1500名が参加しました。この中で地域共生社会を実現するための鎌倉市内の取り組みがいくつか紹介されましたが、その中の一つが「鎌倉リビングラボ」

です。リビングラボとは「生活者が主役となり、より良いモノやサービスを作り出す活動」で、産官学民が連携して行う活動です。産官学民それぞれの代表がパネラーとして参加するビデオが紹介されましたが、「民」を代表して私（青木）が登壇しました。その中で鎌倉リビングラボに参加された方々がどのような感想を持たれたのか、またこの活動が共生、共創社会にどのような影響を与えるのかを話しました。「自分のアイデアや意見が具体的に目に見えるものになっていくことにやりがいを感じている」また「この活動に参加することで社会の課題解決に自分が役に立っていると思うとうれしい」という感想を紹介し、共生社会に対する影響として「この活動に参加すること

で自分が大切にしていることは何かを考え、そこから地域の現状や課題をジブンゴト化し、自分はこの地域で何ができるんだろうと、自ら動き出す住民が増えていけばこの街はもっと良くなるのではと考えます」というような私見を述べました。皆さまがNPO法人TSKIに参加していただいていることもおおいにこの街のためになります。これからもNPO法人TSKIをよろしく願いいたします。

(文：青木)

NPO法人  
タウンサポート鎌倉今泉台

青木 清  
Aoki Kiyoshi



鎌倉リビングラボ  
Kamakura Living Lab



鎌倉リビングラボ  
公式ホームページ



鎌倉市  
ホームページ

<オンライン配信された映像より>

## ■11月23日（祝）焼き芋会開催！

～6丁目公園であじさい子ども会とNPO法人TSKI共同開催

コロナ禍などで子供達の遊ぶ機会が少なくなっています。

NPO法人TSKI菜園Gでは子ども会の活動をできるだけ支援したいと考え、今回は町内会から借用した大型コンロ（ドラム缶再利用）で焼き芋を作ることと竹細工の弓を提供しました。

11月23日朝6丁目ひろばに子ども会（含むお父さん、お母さん）21名とNPO菜園G関係者15名で焼き芋や竹の弓矢等を楽しみました。最近、火を使う機会が少ないので、子ども達はマシュマロを焼いたりすることがとても良い経験になった様です。

NPO法人TSKI菜園Gとしては今回のことで公園の利用の仕方、たき火のやり方など経験しました。そこで今後、今回のノウハウを活用し仲間づくり等のイベントを企画する予定です。

コロナ後の明るく楽しいまちづくりにつながることを期待しています。

ご意見などかかせていただくと嬉しいです。

（写真：あじさい子ども会、文：田中重）



## ■緑の保全活動・玉縄桜を実生から育てて5周年

今泉台7丁目のご夫妻が2016年の実生から苦心して育てて来た玉縄桜・河津桜の話から、2017年に【今泉台さくらを育てる会】を発足させ初作業として2018年には3本を滝ノ入北公園に植栽しました。2020年は例年より1週間も早いサクラの開花で、当町内も7丁目クローバー広場等で満開を迎えた好天の3月3日、ひな祭りの日に「北公園の実生の桜」も初めて開花致しました。“2年後に花を期待”にピッタリでした。花の色、たずまいから玉縄桜そのものまたは河津桜との交雑と思われます。

あえて言えば“吉ガ沢桜”と呼称しても良いかな。5周年を記念して、その後の鎌倉市、公園協会との協働で散在ガ池公園への4本の植栽、ケアサロンさくらの開設記念植樹も含めて振り返ってみました。



< '18,3,30玉縄桜2年生を北公園に初植栽3本>



< '20,3,3 雛祭りに合わせるように初めて開花>



< '20,6,18散在ガ池公園に初めて植樹4本>

樹齢50年の寿命が来て枯木となりつつある町内各所のソメイヨシノの更新を期待しております。

（文：御法川）

## ■パソコン教室「スマホの基本操作」開催 受講者延べ22名 ～TSKI・IT委員会

TSKI・IT委員会では、これまでも定期的にパソコン教室を実施していましたが、今回は「スマホの基本操作」を4回シリーズで開催。会場は「いずみサロン」。スマホを持ったけど操作方法がよく分からない、便利な機能を上手に使えないなどの悩みを持った方が多いとの予測で企画されたもの。講師はNPO法人 ICP鎌倉地域振興協会「スマホ・タブレットアドバイザー」として活動されているTSKI・IT委員の小泉純氏。



予想通り、スマホで苦労している方が多い様で、すぐに定員一杯に。1日定員6名（感染予防で少なめに設定）で1回スタート、延べ22名が受講。スマホの基本操作タップ（軽く叩くように触れる）やフリック（指を置いて一定方向にはらう）などや文字入力にと、苦労されながらの取り組み。しかし雰囲気は和気あいあい。カメラ機能を使った写真/画像の検索やQRコードの取り扱い、便利なアプリのインストールまで実施。実生活でのご利用に期待します。

（文：小泉、吉川）